

平成27年度

高校生建築デザイン コンクール

課題 / 「子どもたちのための小さな図書館」



ARCHITECTURAL DESIGN CONTEST 2015

はじめに

公共建築物は、行政や教育・文化、医療・福祉、研究などさまざまな分野で、地域の産業や人々の生活に密接な関わりを持ち、地域の活性化や道民生活の向上、気候風土等と調和した魅力あるまちづくりを推進する上で重要な役割を果たしています。

道では、道内の建築を志す高校生の勉学の励みとし、将来の建築技術者となる若年層の育成を図るとともに道民に愛され親しまれる施設整備を進めるため、道内の建築系学科に在籍する高校生を対象に夢のあるユニークなデザインを募集する「高校生建築デザインコンクール」を平成8年度から実施しています。

平成12年度からは、公益社団法人日本建築家協会北海道支部、一般社団法人北海道建築士事務所協会、一般社団法人北海道建築士会との共催事業となり、今回で20回目の開催となります。

今年度は、札幌医科大学敷地内の「子どもたちのための小さな図書館」を想定課題として募集したところ、7校148人から93作品の応募がありました。

隣接する札幌医科大学病院の院内保育所の園児や地域の子どもたちが利用する親しみやすい図書館について、周辺環境やユニバーサルデザインなどに配慮することを求めたところ、高校生らしい創造性にあふれた作品が数多く寄せられました。応募された皆様には心からお礼申し上げます。

厳正な審査を経て、最優秀作品賞1作品、優秀作品賞3作品、佳作4作品、特別賞2作品が選定されました。受賞者の皆さん、誠におめでとうございます。このコンクールに参加した皆さんが公共建築物について考え、そして学んだ経験は、今後建築技術者として第一線で活躍される上で貴重な財産になるものと期待しています。

終わりに、高校生建築デザインコンクールの実施にあたり、各高等学校でご指導いただきました先生方をはじめ、関係機関の皆様には多大なご協力を賜り厚くお礼申し上げますとともに、ご応募いただいた高校生の皆さんには、今後も専門の勉強に励まれ将来社会でご活躍されることを心からお祈り申し上げます。

平成27年12月

北海道建設部建築企画監 **宮内 孝**



平成27年度 高校生建築デザインコンクールの実施概要

道民に愛され親しまれる公共建築物づくりを進めるため、平成8年度から「高校生建築デザインコンクール」を実施しています。

このコンクールは、次世代を担う建築技術者となる道内の高等学校（建築系学科）に在籍する生徒から夢のあるユニークなアイデアを募集するものです。

最優秀作品に選ばれた作品の提案主旨は、道において、設計に取り入れ道民に親しまれる施設となるよう建設を進めていきます。

- 1 課 題 「子どもたちのための小さな図書館」
隣接する院内保育所の園児や地域子どもたちが利用する、親しみやすい図書館を設計してください。
- 2 応募資格 道内高等学校（建築系学科）に在籍する個人又は3名以下のグループ
- 3 提出図面 JIS規格A2判(420mm×594mm)横置き1枚片面に下記の全ての図面を描く
 - ① 作品タイトル
 - ② 設計主旨
 - ③ 配置図・平面図 1/100～1/150
 - ④ 断面図 1/50～1/100
 - ⑤ 立面図 1/50～1/100
 - ⑥ スケッチ
 - ⑦ 面積表
- 4 応募作品 148名から93作品の応募
- 5 入選作品 最優秀作品1作品 ・ 優秀作品3作品 ・ 佳作4作品 ・ 特別賞2作品
- 6 経 過

募集要項配付	平成27年6月11日
作品受付	平成27年8月24日から平成27年9月4日まで
選定委員会	平成27年9月11日
作品展(予定)	平成28年1月7日から平成28年1月8日まで
- 7 選定委員

遠藤 謙一良	公益社団法人日本建築家協会北海道支部副支部長
仙座 猛	一般社団法人北海道建築士事務所協会業務・技術委員会担当副会長
鈴木 利治	一般社団法人北海道建築士会まちづくり委員会副委員長
赤間 幸人	北海道教育庁学校教育局高校教育課長
小見 研一	北海道建設部建築局建築整備課長





審査講評

「高校生建築デザインコンクール」は、道内の建築系学科に在籍する生徒の皆様から、道が整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するとともに優れた作品を表彰しているものです。

今年度は、札幌医科大学の屋内体育施設・リハビリ教育実習施設・保育所の隣接地への建設を想定した「子どもたちのための小さな図書館」を課題としたところ、例年より多い93作品の応募がありました。

応募のあった作品については、公益社団法人日本建築家協会北海道支部、一般社団法人北海道建築士事務所協会及び一般社団法人北海道建築士会の設計の専門家などで構成する選定委員会が、「高校生らしい若々しさと創造性にあふれているか」「設計のコンセプトやデザインに魅力があるか」「立地条件を活かしているか」「ユニバーサルデザインや環境などに配慮されたデザインであるか」といった観点から厳正に審査を行い、最優秀作品1作品、優秀作品3作品、佳作4作品、特別賞2作品を選定いたしました。

審査の結果、最優秀作品賞に選定した「worm hole library」は、機能性を踏まえた個性的な表現となっており、楕円形の屋根を利用した半屋外空間のテラスによる建物内部と外部の有機的な連携などを高く評価しました。

また優秀作品賞に選定した3作品のうち、「Little hive」は、六角形をモチーフとした平面と立面が独創的であり、内部空間も森をイメージする作品となっていることを評価し、「TOY BOX」は、ドームとアーチが連続した柔らかな空間でまとまりもあるところを評価し、「子どもたちのための小さな図書館」は、本を開いた状態をモチーフに開放的でありながら建物と外部が一体となっている関係性などを評価しました。

応募作品には、高校生らしい若々しい発想による平面プラン、外観デザインや環境に配慮された提案が数多く見られました。何より、多くの作品から「小さな図書館」をよりたくさん子どもたちに快適に親しみをもちて利用して欲しいという思いが伝わってきていました。

応募された皆様は、子どもたちが楽しく利用することを想像して設計のコンセプトに取り込み、多くのアイデアを出しながら設計されたことと思います。

このコンクールへの参加が、さらに建築に対する関心を高め、建築技術を学ぶ皆様の学習意欲の高揚や将来の建築関連分野への進路選択につながることを期待しております。

今回、ご応募いただきました皆様のこれからの社会での活躍をお祈りし、審査講評とさせていただきます。

平成27年度高校生建築デザインコンクール選定委員会

委員長 北海道建設部建築局建築整備課長 小見 研一

平成27年度 高校生建築デザインコンクール入賞者一覧

最優秀作品賞 (1作品)

富樫 聖香 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

田山みづき (北海道小樽工業高等学校 3年)

優秀作品賞 (3作品)

梁瀬えりか (北海道小樽工業高等学校 2年)

石井 優里 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

長浜 董 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

寶金 花菜 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

畑山 翔吾 (北海道苫小牧工業高等学校定時制 3年)

白鳥 聖也 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

永井 翼 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

苫米地一馬 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

高橋 凌也 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

田中 大斗 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

杉本 力王 (北海道苫小牧工業高等学校 3年)

特別賞 (2作品)

伊藤 琴海 (北海道函館工業高等学校 3年)

佳作 (4作品)

若山 優奈 (北海道函館工業高等学校 2年)

伊藤 健太 (北海道小樽工業高等学校 2年)

濱田 尚哉 (北海道小樽工業高等学校 2年)

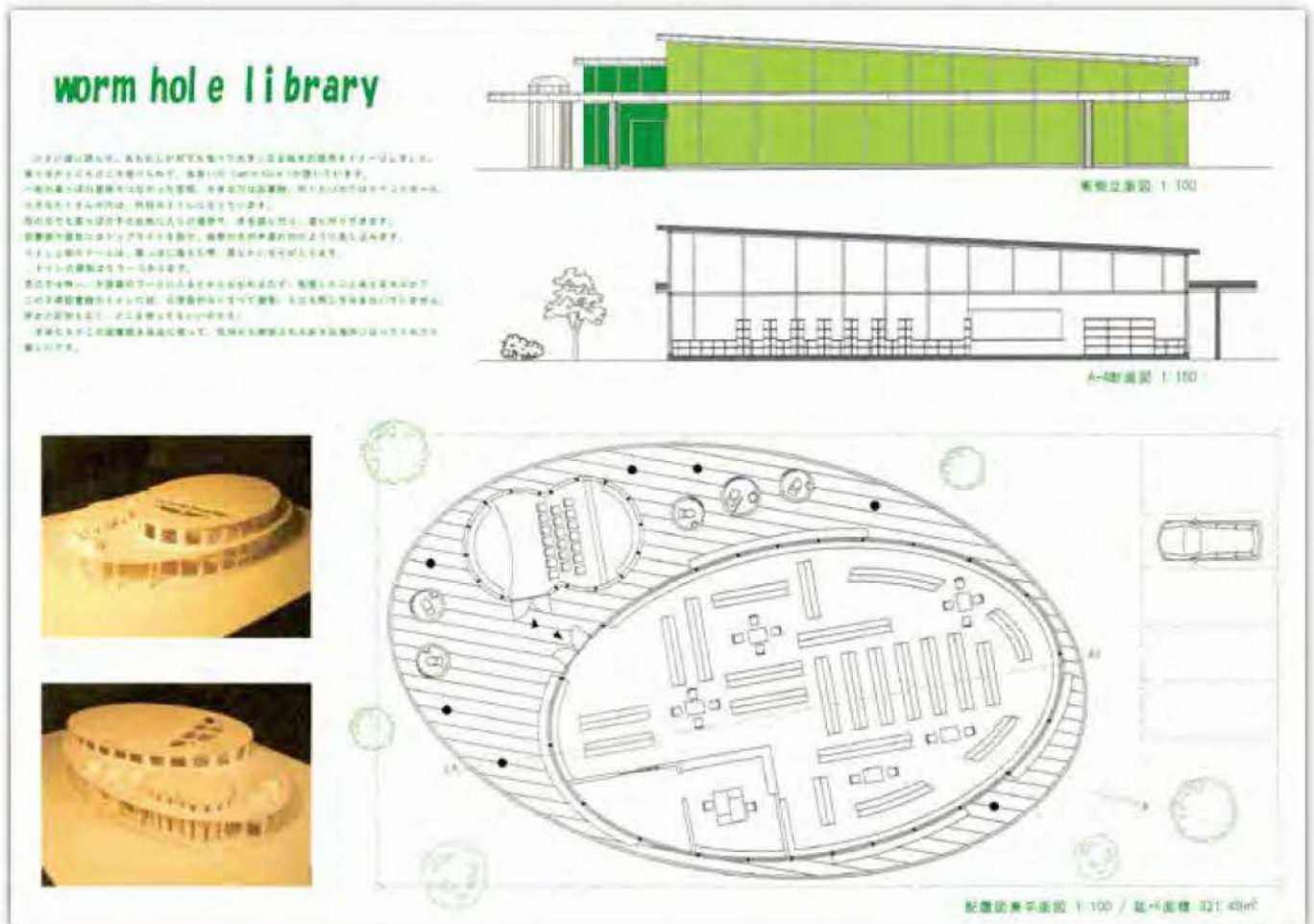


入賞作品



北海道苫小牧工業高等学校

富樫 聖香 (3年)



worm hole library

設計趣旨

小さい頃に読んだ、あおむしが何でも食べて大きくなる絵本の世界をイメージしました。葉っぱがところどころ食べられて、虫食い穴 (wormhole) が空いています。一枚の葉っぱの屋根でつながった空間、大きな穴は図書館、中くらいの穴はイベントホール、小さなたくさんの穴は、円柱のトイレになっています。雨の日でも葉っぱの下のお気に入りの場所で、本を読んだり、遊んだりできます。図書館の屋根にはトップライトを設け、自然の光が木漏れ日のように差し込みます。トイレ上部のドームは、葉っぱに落ちた果、柔らかな光が入ります。

トイレの機能はもう一つあります。男の子は特に、大便器のブースに入るとからかわれるので、我慢したことありませんか? この子供図書館のトイレには、小便器がなくすべて個室、入り口も同じ方向を向いていません。男女の区別もなく、どこを使ってもいいのです。

子供たちがこの図書館を自由に使って、気持ちも開放され大好きな場所になってくれたら嬉しいです。

審査講評

機能性を踏まえた個性的な表現となっており、楽しさも感じられ完成度が高い。

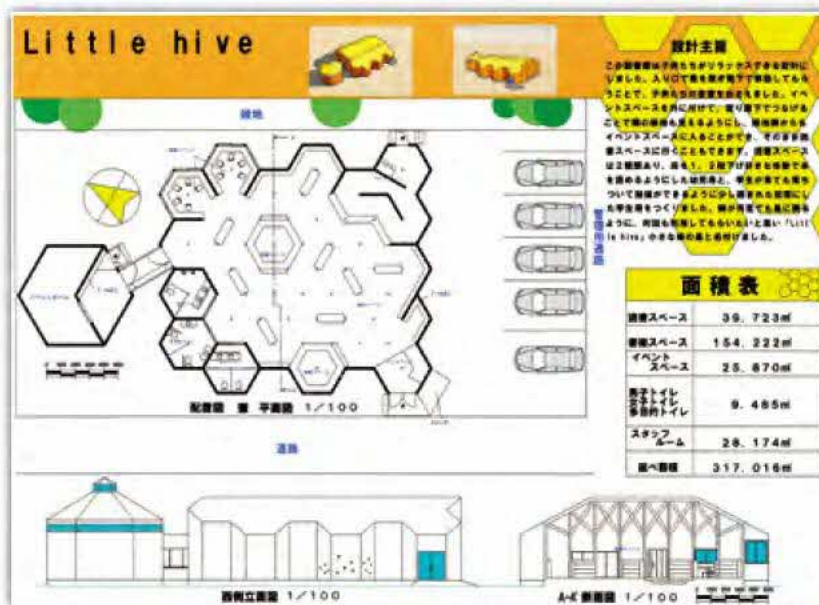
2段に重なった楕円の屋根や屋外空間の利用、屋根が架かった半屋外空間のテラスが外部と建物を有機的につないでいることなどが高く評価された。



優秀
作品賞

北海道小樽工業高等学校

梁瀬えりか (2年)



Little hive

設計趣旨

この図書館は子供たちがリラックスできる設計にしました。入り口で靴を脱ぎ靴下で移動してもらうことで、子供たちの足音をおさえました。イベントスペースを外に付けて、渡り廊下でつなげることで隣の緑地も見えるようにし、緑地側からもイベントスペースに入ることができ、そのまま読書スペースに行くこともできます。読書スペースは2種類あり、床を1、2段下げ好きな体勢で本を読めるようにした幼児用と、学生が来ても落ちついて勉強ができるように少し囲まれた空間にした学生用をつくりました。蜂が何度でも巣に戻るように、何回も利用してもらいたいと思い「Little hive」小さな蜂の巣と名付けました。

審査講評

六角形をモチーフとした平面と立面は独創的で、小さな六角形のスペースは子供達にちょうど良く、林立する柱が木の森をイメージする内部空間は伸びやかで好感が持てることなどが評価された。

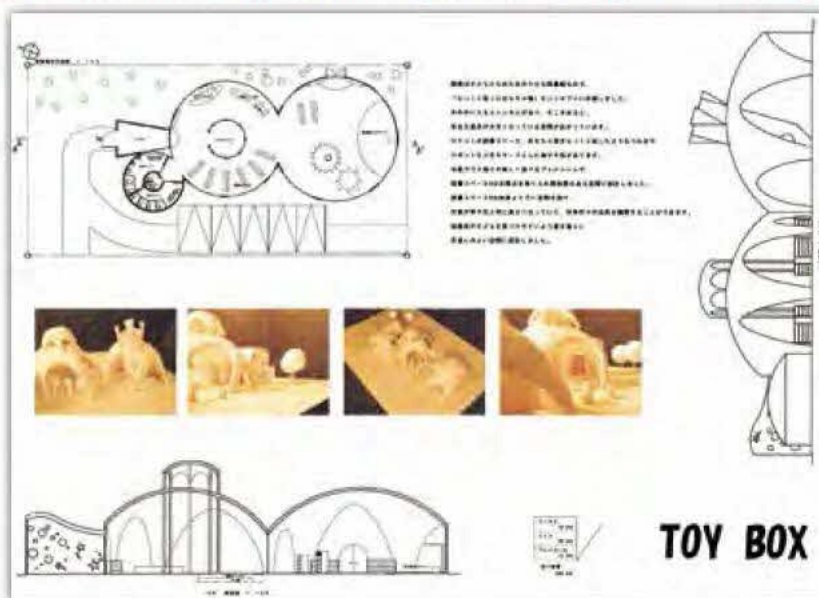
優秀
作品賞

北海道苫小牧工業高等学校

石井 優里 (3年)

長浜 董 (3年)

寶金 花菜 (3年)



TOY BOX

設計趣旨

課題は子どもたちのための小さな図書館なので、「ひっくり返ったおもちゃ箱」をコンセプトに計画しました。本の中に入るとトンネルがあり、そこを出ると、身近な道具が大きくなっている空間が広がっています。ロケットの読書スペース、おもちゃ箱をひっくり返したようなつみきやロボットなどをモチーフとした椅子や机があります。全面ガラス張りの楽しく遊べるプレイルームや読書スペースAは太陽光を取り入れ開放感のある空間に設計しました。読書スペースAは地面より下に空間を設け目線が草や花と同じ高さになっていて、四季折々の自然を観察することができます。保護者が子どもを見つけやすいよう壁を減らし見通しのよい空間に設計しました。

審査講評

おもちゃ箱のコンセプトはおもしろく、ドームとアーチが連続して柔らかく夢のある空間はまとまりが良く、遊園地のような楽しいデザインで独自性を感じることなどが評価された。



北海道苫小牧工業高等学校定時制

畑山 翔吾 (3年)



子どもたちのための小さな図書館



設計趣旨

この建物は隣接する院内保育所の園児や地域の子供達が親しみをもてる図書館になってもらいたく外観を本が開いていく軌跡のイメージをモチーフに計画しました。
図書館の出入口を左右両方に設け、長いアプローチにすることで緩やかなスロープとなり子供達に優しい設計にしました。
「おはなしの森」では、絵本の読聞かせ、紙芝居、手遊びなどを行います。壁で仕切るのではなく、円形の本棚にすることで、開放感をもたせました。



審査講評

コンセプトが明快でプランと形に分かりやすさと親しみを感じる。内部空間が開放的で伸びやかであり心地よい一体感を実現していること、建物と外部の関係性などが評価された。



北海道函館工業高等学校

若山 優奈 (2年)



えんぴつ ~本が好きになる図書館~



設計趣旨

この図書館は訪れた人が本を読む事が好きになることを願って設計しました。本を読むことは学ぶことでありそこから鉛筆を連想し建物のコンセプトとしました。採光窓を多く取ることによって柔らかな光ある空間にし、直射日光を避け本が劣化することにも配慮しました。
子供たちが利用しやすいように本棚を低めに設定し列車のようなデザインで目を惹く内装にしました。入ってすぐのところにある大きな木には短冊を飾り付けたり、クリスマスにはツリーを模した飾り付けをしたりシーズンごとのイベントを楽しめる作りになっています。
この図書館「えんぴつ」で学ぶ楽しさを知り本が好きになる子が増えることを願っています。



審査講評

ユニークな発想である鉛筆の集合は内部空間にも反映され、中庭を含め内部に明るく楽しい空間が拡がり、色彩のバランスが良いことなどが評価された。



北海道小樽工業高等学校

田山みづき (3年)



Rental Adventure

設計趣旨

今回の設計で何よりも大切にしたのは、“子供が楽しめる施設づくり”です。
従来の図書館は走ったり騒いだりしてはいけない場所ですが、ここは子供がターゲットなのでその概念は当てはまらないとし、「本の中の世界」をテーマに建物の外観は本を半開きにしたような形に。読書や読み聞かせをする場所をあえて子供たちが遊びたくなる形にしました。本棚の配置も迷路のようにする事で、子供たちが目的の本を楽しく探せます。
子供たちが読書を楽しみ図書館に通いたくなるようにするには、従来の価値観に縛られず、彼らがのびのびと動き回り、自分の好きな物語を声を大にして読み上げられる場所であることが絶対条件だと私は考えます。

審査講評

子どもの目線で考えた内部構成や動き回ったり声を出して本を読んでも良いというコンセプト、外観を含め魅力ある個性がありながらデザインがまとまっているところなどが評価された。

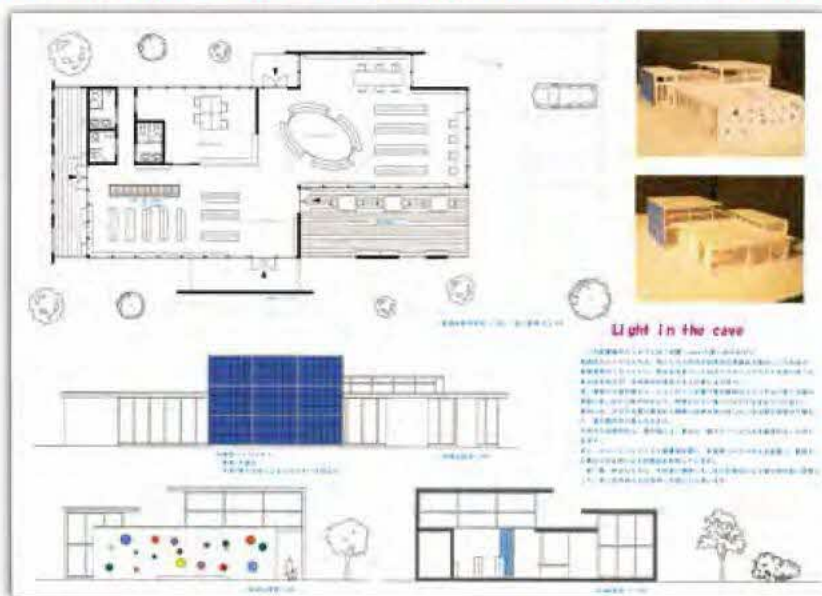


北海道苫小牧工業高等学校

白鳥 聖也 (3年)

永井 翼 (3年)

苫米地一馬 (3年)



Light in the cave

設計趣旨

この図書館のコンセプトは「洞窟 (cave) に差し込む光」です。
南側のエントランスでは、色とりどりの光が幻想的な雰囲気演出してくれます。
屋根形状はフラットとし、軒の出を長くした大小2つのトップライトを設けました。夏は光を和らげ、冬は室内の奥まで光りが差し込みます。冬、屋根には雪が積もり、トップライトを覆う雪の隙間からランダムに覗く太陽は洞窟に差し込む一筋の光のよう、時間とともに違ったようすを見せてくれます。
室内には、ガラスの壁で囲まれた細長い光庭を設けました。冬は雪が屋根まで積もり、雪の間仕切り壁となります。子供たちは室内から、雪が積もり、重なり、融けていくようすを観察することができます。また、メインエントランスと読書室の壁に、外壁用ソーラパネルを設置し、直射光と雪からの反射による太陽光を利用しています。
春・夏・秋はもちろん、冬の長い期間にも、光りの演出により居心地の良い空間として、多くの子供たちに利用して欲しいと思います。

審査講評

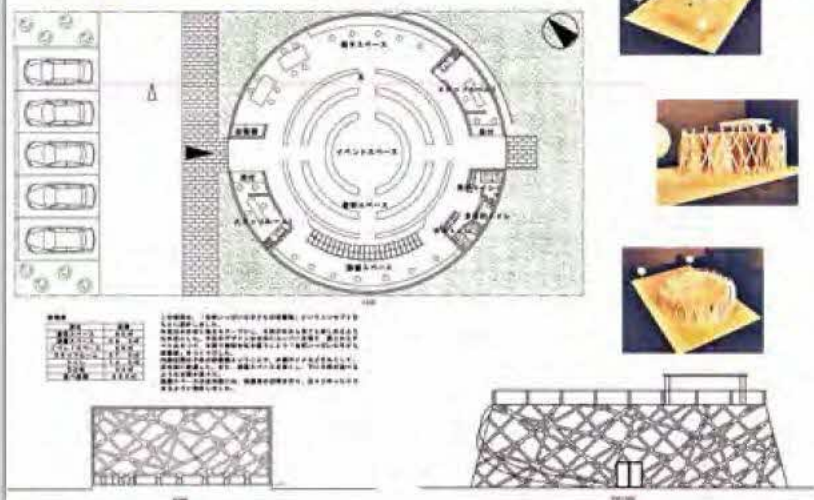
敷地に対するプラン構成・空間要素はよく考えられ全体のバランスが良く、また、屋根の段差に設けたトップライトなどが評価された。

wood stump

北海道苫小牧工業高等学校

高橋 凌也 (3年)
田中 大斗 (3年)
杉本 力王 (3年)

佳作



wood stump

設計趣旨

この施設は、「自然いっばいな子どもの図書館」というコンセプトをもとに設計しました。外見は木の切り株をモチーフにし、子供が外から見ても楽しめるような外見にした。木目のデザインは全体にルーバーを張り、屋上からすべり台をつけ、木製で建物全体を覆うことで「自然いっばいな子ども図書館」をつくりだした。内部空間は子供の図書館ということで、本棚やイスなどを丸くして、安全面に配慮した。また、読書スペースを高くし、下に子供が遊べるような空間を設けた。読書スペースの反対側には、保護者の空間を作り、広々とゆったりできるように設計しました。

審査講評

円形で鳥の巣をイメージした外観は独創的であり、外観デザインと平面プランがよくまとまっており、完成度の高い作品であることなどが評価された。

北海道函館工業高等学校

伊藤 琴海 (3年)

特別賞



凸凹Books

設計趣旨

この建物は円形平面に凹凸をつけ、屋根はメリーゴーランドをイメージとして、子供たちが「入ってみたい」と思うような外観にしました。内観は各室の壁や区切りを円の中心に向かって配置することでバランスの良い統一感が感じられます。また、読書スペースと書架スペースを同一空間に配置することで手軽に読書できるよう考えました。円形の凸部分には机を設置し外の自然を感じながら本を読めるようになっています。イベントスペースは、渡り廊下でつながっている独立した空間になっていて賑やかでも音が図書館内に伝わらないよう考えました。この凸凹Booksが、たくさんの親子が本を読みきっかけとなる場所になれば幸いです。

審査講評

メリーゴーランドという夢のある形は若々しく独創的なデザインであり、内部のアルコーブが子どもたちにとって丁度良いスケールであることなどが評価された。



北海道小樽工業高等学校

伊藤 健太 (2年)
濱田 尚哉 (2年)



Make a wish

設計趣旨

子どもたちが童話や絵本を通して大きな夢を抱けるような図書館を設計しました。外観は子どもたちの大好きなカブトムシをモチーフに使用しました。
内装は落ち着いた持てる木目調を基本とし、車イスの方でもストレスなく歩行できるよう余裕の持たせた家具の配置に心がけました。窓際に配置し大型の窓から緑地がながめられることで、室内にいながら緑地との連続性を感じられます。
天井のトップライトは館内に自然光を導きますが、夏の暑い日ざしは羽が日さしとなってくれるためうまくさえぎってくれます。イベントスペースの階段状のベンチは可動式で使用しない時はたたみこんでしまうことができ、自由度を得る工夫をしました。

審査講評

カブトムシの羽をイメージした屋根は独創的でありながら、これに日射をコントロールする機能を持たせ環境的配慮がされていることなどが評価された。

平成27年度高校生建築デザインコンクール応募者名簿

北海道札幌工業高等学校

- 宮下 文瑠 [3年]
- 清水 完 [3年]
- 佐藤 友哉 [3年]
- 岩原 大樹 [3年]
- 菅原いつき [1年]
- 金子美早紀 [1年]
- 中野まりん [3年]
- 乾 咲良 [3年]
- 2名グループ
- 工藤 和也 [3年]
- 渡辺 諒 [3年]
- 2名グループ
- 古川 達義 [3年]

北海道小樽工業高等学校

- 岩船 匠真 [3年]
- 大城 風馬 [3年]
- 平 比呂 [3年]
- 3名グループ
- 齊藤那奈美 [3年]
- 鈴木亜友子 [3年]
- 2名グループ
- 守田 優希 [3年]
- 松尾 尚平 [3年]
- 2名グループ
- 成田 咲 [3年]
- 長塚 采海 [3年]
- 羽角 日菜 [3年]
- 3名グループ
- 市川穂奈実 [3年]
- 阿部 美桜 [3年]
- 大道 翠 [3年]
- 3名グループ
- 田山みづき [3年]
- 伊藤 美玖 [3年]
- 三浦 俊輝 [3年]
- 西東菜津季 [3年]
- 山下 陸斗 [3年]
- 山本 稜太 [3年]
- 八重櫻悠斗 [3年]
- 北原 彩加 [2年]
- 久原 一真 [2年]
- 佐々木瑞月 [2年]
- 藤田 結菜 [2年]
- 梁瀬えりか [2年]
- 高橋 祐也 [2年]
- 佐藤 孝二 [2年]
- 吉田 拓海 [2年]
- 3名グループ
- 佐藤 寛志 [2年]
- 斉藤 蒼人 [2年]
- 尾崎 慶喜 [2年]
- 3名グループ
- 伊藤 健太 [2年]
- 濱田 尚哉 [2年]
- 2名グループ
- 鈴木 琴葉 [2年]
- 松村 晶 [2年]
- 2名グループ
- 須藤 瑠偉 [2年]
- 伊藤 純也 [2年]
- 若松 海斗 [2年]
- 3名グループ
- 杉山 人惟 [2年]
- 堀川 悠貴 [2年]
- 2名グループ

- 天谷 櫻 [2年]
- 田仲 令一 [2年]
- 本間 智也 [2年]
- 3名グループ
- 吉田 将太 [2年]
- 丸川 翔大 [2年]
- 荒谷 将範 [2年]
- 3名グループ

北海道苫小牧工業高等学校

- 堀江 俊 [3年]
- 木戸 敦也 [3年]
- 前原 幸喜 [3年]
- 3名グループ
- 深味 昂平 [3年]
- 藤村 皓 [3年]
- 八木 瑞樹 [3年]
- 3名グループ
- 小林 功汰 [3年]
- 白取 翼 [3年]
- 板垣 貴人 [3年]
- 3名グループ
- 白鳥 聖也 [3年]
- 永井 翼 [3年]
- 苫米地一馬 [3年]
- 3名グループ
- 木村 伊吹 [3年]
- 押野 太一 [3年]
- 太田口敦哉 [3年]
- 3名グループ
- 吉田 航 [3年]
- 野口 誠也 [3年]
- 山藤 佑騎 [3年]
- 3名グループ
- 高橋 凌也 [3年]
- 田中 大斗 [3年]
- 杉本 力王 [3年]
- 3名グループ
- 上 千夏 [2年]
- 柴田 涼加 [2年]
- 森 瑠佳 [2年]
- 3名グループ
- 島田 浩平 [3年]
- 斉藤 健大 [3年]
- 2名グループ
- 馬淵 柊太 [3年]
- 工藤 陸 [3年]
- 2名グループ
- 永田 祐太 [3年]
- 南部 大輔 [3年]
- 高橋 克幸 [3年]
- 3名グループ
- 石井 優里 [3年]
- 長浜 里 [3年]
- 寶山 花菜 [3年]
- 3名グループ
- 佐々木南海 [3年]
- 佐々木 良 [3年]
- 齋藤 蓮太 [3年]
- 3名グループ
- 堀 由佳 [3年]
- 富樫 聖香 [3年]
- 隅谷耕太郎 [3年]
- 馬淵 楓太 [3年]
- 平山 敦士 [3年]
- 3名グループ
- 畑山 翔吾 [3年]

北海道函館工業高等学校

- 秋山 翔飛 [3年]
- 池田 裕輝 [3年]
- 池田 理奈 [3年]
- 一戸 瑞生 [3年]
- 伊藤 琴海 [3年]
- 乾 愛菜 [3年]
- 岩館 海斗 [3年]
- 大室 未貴 [3年]
- 加藤ゆりあ [3年]
- 鎌田 莉乃 [3年]
- 黒川 沙彩 [3年]
- 小林 真珠 [3年]
- 佐々木日和 [3年]
- 佐藤 晃徳 [3年]
- 白戸明日香 [3年]
- 鈴木 佑佳 [3年]
- 田原真衣子 [3年]
- 中村 風太 [3年]
- 西田 桜 [3年]
- 野村 侑以 [3年]
- 久末 結奈 [3年]
- 松倉 あみ [3年]
- 村田 樹里 [3年]
- 村田菜々花 [3年]
- 赤石 直士 [2年]
- 稲船さやか [2年]
- 岩崎 優也 [2年]
- 熊谷 穂高 [2年]
- 小林 姫乃 [2年]
- 佐藤 愛希 [2年]
- 汐見 航也 [2年]
- 高橋 美夏 [2年]
- 館山真理奈 [2年]
- 丹内 美敬 [2年]
- 中村 桃歌 [2年]
- 西本 風音 [2年]
- 畑澤 雅 [2年]
- 福井 琴音 [2年]
- 三浦 和寧 [2年]
- 吉田 雪花 [2年]
- 若山 優奈 [2年]

北海道留萌千景高等学校

- 花田 梨那 [2年]
- 鈴木 麻友 [2年]
- 寒河江未空 [2年]
- 3名グループ

北海道帯広工業高等学校

- 内田 春希 [3年]
- 伊藤 雅寛 [3年]
- 林 祐輔 [3年]

北海道釧路工業高等学校

- 堀内 大輔 [3年]



高校別応募作品数一覧

学校名	応募作品数
札幌工業高等学校	5
小樽工業高等学校	26
苫小牧工業高等学校	16
函館工業高等学校	41
留萌千望高等学校	1
帯広工業高等学校	3
釧路工業高等学校	1
計	93

応募93作品、参加人数148名

ARCHITECTURAL DESIGN CONTEST 2015



共催

北海道 公益社団法人日本建築家協会北海道支部

一般社団法人北海道建築士事務所協会

一般社団法人北海道建築士会

北海道建設部建築局ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kkr/>

平成27年12月